



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月7日

上場会社名 不二サッシ株式会社  
コード番号 5940 URL <https://www.fujisash.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営管理部長  
四半期報告書提出予定日 2023年11月7日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-6867-0777

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	46,164	2.0	772		623		758	
2023年3月期第2四半期	45,269	12.1	1,186		1,020		1,276	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 356百万円 ( %) 2023年3月期第2四半期 1,225百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	6.01	
2023年3月期第2四半期	10.11	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	88,195	18,096	20.3	141.82
2023年3月期	87,249	18,630	21.1	146.11

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 17,896百万円 2023年3月期 18,437百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		1.00	1.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,000	0.3	1,000	35.9	880	8.4	940	177.7	7.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	126,267,824 株	2023年3月期	126,267,824 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	81,546 株	2023年3月期	80,526 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	126,186,880 株	2023年3月期2Q	126,188,409 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、添付資料P.03「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）の業績は、主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、大型案件を中心とした受注環境は好調に推移しておりますが、諸資材価格の高騰及び労働力不足の顕在化などに加え、全体として減少傾向にある新設住宅着工戸数など、厳しい事業環境が続いております。形材外販事業分野は、昨年から続く高水準の諸資材価格や物量の減少などにより引き続き厳しい事業環境となっております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高461億6千4百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業損失7億7千2百万円（前年同四半期は営業損失11億8千6百万円）、経常損失6億2千3百万円（前年同四半期は経常損失10億2千万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失7億5千8百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失12億7千6百万円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

#### 〔建材事業〕

建材事業においては、プロセス管理の徹底及びアルミ地金価格の改善などにより、売上高は330億8千2百万円（前年同四半期比2.7%増）と増収になり、セグメント損失は1億9千9百万円（前年同四半期はセグメント損失5億6千9百万円）と赤字幅を縮小いたしました。

#### 〔形材外販事業〕

形材外販事業においては、アルミ地金市況の連動及び物量減少の影響などにより、売上高は103億8百万円（前年同四半期比3.8%減）と減収になりましたが、不採算取引の改善などにより、セグメント利益は2千3百万円（前年同四半期はセグメント損失1億7千万円）と増益になりました。

#### 〔環境事業〕

環境事業においては、取扱い商材の販売価格上昇及びメンテナンス工事に注力した結果、売上高は12億2千2百万円（前年同四半期比18.8%増）と増収になりましたが、仕入れ原価の高騰などにより、セグメント利益は3千3百万円（前年同四半期はセグメント利益5千8百万円）と減益になりました。

#### 〔物流事業〕

物流事業においては、燃料費高騰などの影響が引き続きあったものの、SDGs関連の継続受注及び営業倉庫での受注拡大などにより、売上高は14億8百万円（前年同四半期比18.1%増）、セグメント利益は1億6千6百万円（前年同四半期はセグメント利益1億5千1百万円）と増収増益になりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は519億4千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5千1百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が24億6千2百万円、仕掛品が4億9千万円、商品及び製品が2億1千6百万円増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が26億4百万円、電子記録債権が3億7千2百万円減少したことによるものであります。固定資産は362億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億9千4百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が6億8千3百万円、投資その他の資産が1億2千2百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は881億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億4千6百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は420億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億9百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が26億5千6百万円、契約負債が6億1千7百万円増加し、支払手形及び買掛金が27億2千2百万円減少したことによるものであります。固定負債は280億8千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億7千万円増加いたしました。これは主に長期借入金が13億6千2百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は700億9千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億8千万円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は180億9千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億3千3百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が3億5千5百万円増加し、利益剰余金が9億3千万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は20.3%（前連結会計年度末は21.1%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移していることなどから、2023年5月11日の「2023年3月期決算短信」で公表しました予想数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,769	17,232
受取手形、売掛金及び契約資産	21,165	18,560
電子記録債権	6,873	6,501
商品及び製品	1,408	1,625
仕掛品	1,840	2,330
原材料及び貯蔵品	4,451	4,005
販売用不動産	297	296
その他	1,695	2,139
貸倒引当金	△712	△749
流動資産合計	51,789	51,941
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39,745	39,644
減価償却累計額及び減損損失累計額	△32,853	△31,788
建物及び構築物（純額）	6,892	7,855
機械装置及び運搬具	38,551	39,237
減価償却累計額及び減損損失累計額	△35,757	△36,176
機械装置及び運搬具（純額）	2,793	3,061
土地	13,330	13,604
リース資産	2,609	2,689
減価償却累計額	△1,361	△1,480
リース資産（純額）	1,248	1,209
建設仮勘定	1,217	489
その他	11,749	11,753
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,804	△10,862
その他（純額）	945	891
有形固定資産合計	26,428	27,111
無形固定資産		
のれん	141	118
その他	547	559
無形固定資産合計	688	677
投資その他の資産		
投資有価証券	3,108	3,414
長期貸付金	298	298
繰延税金資産	3,356	3,207
その他	2,439	2,405
貸倒引当金	△860	△861
投資その他の資産合計	8,342	8,464
固定資産合計	35,459	36,254
資産合計	87,249	88,195

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,616	10,894
電子記録債務	7,466	7,656
短期借入金	14,686	17,342
1年内償還予定の社債	165	160
リース債務	308	301
未払法人税等	220	85
契約負債	1,881	2,498
工事損失引当金	288	292
その他	3,173	2,785
流動負債合計	41,807	42,016
固定負債		
社債	4,230	4,150
長期借入金	5,464	6,826
リース債務	1,111	1,070
繰延税金負債	44	96
再評価に係る繰延税金負債	409	409
退職給付に係る負債	15,021	15,023
資産除去債務	212	175
その他	316	329
固定負債合計	26,811	28,082
負債合計	68,618	70,099
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	816	816
利益剰余金	13,907	12,976
自己株式	△9	△10
株主資本合計	16,423	15,492
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,007	1,362
土地再評価差額金	1,635	1,635
為替換算調整勘定	△474	△497
退職給付に係る調整累計額	△154	△96
その他の包括利益累計額合計	2,014	2,403
非支配株主持分	193	200
純資産合計	18,630	18,096
負債純資産合計	87,249	88,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	45,269	46,164
売上原価	39,991	40,311
売上総利益	5,277	5,853
販売費及び一般管理費	6,464	6,625
営業損失(△)	△1,186	△772
営業外収益		
受取利息	8	10
受取配当金	84	95
受取賃貸料	44	44
持分法による投資利益	18	—
電力販売収益	80	90
為替差益	156	94
その他	66	151
営業外収益合計	459	487
営業外費用		
支払利息	120	126
持分法による投資損失	—	61
電力販売費用	69	72
支払手数料	33	2
その他	69	75
営業外費用合計	293	338
経常損失(△)	△1,020	△623
特別利益		
固定資産売却益	1	2
負ののれん発生益	—	21
投資有価証券売却益	31	1
特別利益合計	32	25
特別損失		
固定資産除却損	1	1
減損損失	209	6
固定資産解体費用	—	94
その他	—	7
特別損失合計	211	110
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,199	△708
法人税等	71	46
四半期純損失(△)	△1,271	△754
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	3
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,276	△758



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△1,271	△754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	355
為替換算調整勘定	△26	△20
退職給付に係る調整額	62	57
持分法適用会社に対する持分相当額	5	5
その他の包括利益合計	46	398
四半期包括利益	△1,225	△356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,240	△368
非支配株主に係る四半期包括利益	15	12

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,199	△708
減価償却費	949	984
減損損失	209	6
固定資産解体費用	—	94
負ののれん発生益	—	△21
持分法による投資損益(△は益)	△18	61
受取利息及び受取配当金	△92	△105
支払利息	120	126
固定資産売却損益(△は益)	△1	△2
固定資産除却損	1	1
投資有価証券売却損益(△は益)	△31	6
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11	△0
工事損失引当金の増減額(△は減少)	18	4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	65	78
売上債権の増減額(△は増加)	2,827	3,104
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,061	△229
仕入債務の増減額(△は減少)	△656	△2,564
契約負債の増減額(△は減少)	761	617
その他の資産の増減額(△は増加)	△453	△311
その他の負債の増減額(△は減少)	△471	△53
その他	△134	△109
小計	820	979
利息及び配当金の受取額	96	108
利息の支払額	△106	△129
法人税等の支払額	△137	△115
その他	0	14
営業活動によるキャッシュ・フロー	673	857
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△31	△193
定期預金の払戻による収入	97	130
有形固定資産の取得による支出	△844	△1,663
有形固定資産の売却による収入	1	2
有形固定資産の解体による支出	—	△122
無形固定資産の取得による支出	△167	△61
投資有価証券の取得による支出	△30	△6
投資有価証券の売却による収入	42	84
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	77
その他	77	△32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△855	△1,784
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	701	2,098
長期借入れによる収入	2,201	3,520
長期借入金の返済による支出	△1,736	△1,953
社債の償還による支出	△35	△85
その他	△293	△301
財務活動によるキャッシュ・フロー	838	3,279
現金及び現金同等物に係る換算差額	86	36
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	742	2,389
現金及び現金同等物の期首残高	13,560	13,523
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,303	15,913

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

当第2四半期連結会計期間において、(有)玉名急配運送店を連結の範囲に含めております。これは、当第2四半期連結会計期間中に株式を取得したことにより子会社となったことによるものであります。また、当第2四半期連結会計期間において、当社の連結子会社が保有する高槻ダイカスト(株)の株式の一部を高槻ダイカスト(株)へ売却いたしました。これに伴い、従来、持分法適用会社であった高槻ダイカスト(株)は、当第2四半期連結会計期間より、持分法適用の範囲から除外しております。

（追加情報）

ロシアによるウクライナ侵攻の影響に伴う会計上の見積りについて

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載した、ロシアによるウクライナ侵攻の影響による当社グループへの影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	物流	計		
売上高							
カーテンウォール、サッシ、 ドア、室内建具、エクステリア 製品等	32,205	—	—	—	32,205	—	32,205
アルミ形材、アルミ精密加工 品等	—	10,711	—	—	10,711	—	10,711
都市ゴミ焼却施設の飛灰処理 設備プラントとそれに伴う薬 剤販売、都市ゴミリサイクル 施設の設計・製作・工事	—	—	1,028	—	1,028	—	1,028
建材、プラント等の輸送等	—	—	—	1,193	1,193	—	1,193
その他	—	—	—	—	—	12	12
顧客との契約から生じる収益	32,205	10,711	1,028	1,193	45,138	12	45,150
その他の収益	—	—	—	—	—	118	118
外部顧客に対する売上高	32,205	10,711	1,028	1,193	45,138	131	45,269
セグメント間の内部売上高又 は振替高	584	3,866	—	1,235	5,686	—	5,686
計	32,789	14,577	1,028	2,428	50,824	131	50,955
セグメント利益又は損失(△)	△569	△170	58	151	△529	75	△453

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等を含んでおります。

2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づくリース収益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△529
「その他」の区分の利益	75
セグメント間取引消去	122
全社費用(注)	△855
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,186

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	物流	計		
売上高							
カーテンウォール、サッシ、 ドア、室内建具、エクステリア 製品等	33,082	—	—	—	33,082	—	33,082
アルミ形材、アルミ精密加工 品等	—	10,308	—	—	10,308	—	10,308
都市ゴミ焼却施設の飛灰処理 設備プラントとそれに伴う薬 剤販売、都市ゴミリサイクル 施設の設計・製作・工事	—	—	1,222	—	1,222	—	1,222
建材、プラント等の輸送等	—	—	—	1,408	1,408	—	1,408
その他	—	—	—	—	—	17	17
顧客との契約から生じる収益	33,082	10,308	1,222	1,408	46,022	17	46,040
その他の収益	—	—	—	—	—	124	124
外部顧客に対する売上高	33,082	10,308	1,222	1,408	46,022	141	46,164
セグメント間の内部売上高又 は振替高	654	3,510	—	1,199	5,364	—	5,364
計	33,737	13,819	1,222	2,607	51,387	141	51,529
セグメント利益又は損失(△)	△199	23	33	166	24	83	107

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等を含んでおります。

2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づくリース収益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	24
「その他」の区分の利益	83
セグメント間取引消去	123
全社費用(注)	△1,003
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△772

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

(単位：百万円)

	建材	形材外販	環境	物流	その他 (注)	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	—	209	209

(注) 「その他」の金額は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等に係る金額であります。

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

(単位：百万円)

	建材	形材外販	環境	物流	その他 (注)	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	—	6	6

(注) 「その他」の金額は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等に係る金額であります。